



K・H・リード 著  
宮本美沙子・落合孝子 共訳

B5変型判 416頁 2,500円

(従来の「幼稚園」の改訂版です)

この本は、1950年に初版が出されて以来、世界各国で翻訳されて人々に親しまれてきました。日本でも1966年に翻訳され、すでに20万人の方に読まれ、幼児教育に多大の示唆を与えてきました。

このたび、アメリカ本国で改訂第6版が出版されたのを機に、新しく書き加えられた章ばかりでなく、全章にわたって新しく訳し直しました。

副題が、旧版の「人間関係の生活の場」から「人間関係と学習の場」へと変わっていますが、それは、今日、幼児教育における力点の置き方が変化していることを反映していることによるものです。

この本には、2歳から4歳までの子どもが、幼稚園でどのように新しい経験から学習し、どのように成長していくのか、子どもの十分な成長を助けるためには、先生はどんなことをすべきか、といったことが具体的に詳しく書かれています。最新の心理学の成果の上に立って書かれたこの本は、保育に携わる方の座右の書として役立ちます。